



平成
20
年度

5
月

学校だより

京都市立桃陽総合支援学校



訪問のまなび

訪問教育

風薫る季節、森の緑も気持ちよさそうにそよいでいます。訪問教育では、ただいま小学部六人、中学部二人の児童生徒の皆さんと学習しています。

「病院で学習している子ども達にもこんな素敵な季節の変化が届きますように。」そんな願いをこめて小三Aさんの病室には手づくりの鯉のぼりの鯉が泳いでいますし、かきつばたが咲いています。(写真)タンポで青空を描いたりおはな紙であじさいの花を作ったりと取組んでいます。

小五、M君は国語から発展して宇宙の絵と詩の作品を仕上げて本校の掲示板に展示しました。小三、O君も恐竜の頭から滑り降りようとしている絵に家族、同じ病室のT君や先生も登



場してにぎやかで楽しい絵を作り上げたので、掲示板にもうすぐ展示します。小四、I君は前籍の学校の友達との学習する時間をふやそうとがんばっています。給食を一緒に食べたり掃除当番もできるようになりました。小六、T君は「もうすぐ退院」を楽しみにがんばっています。

たけのこ、たけのこ、
たけのこ

本校のみんなとたけのこ掘に参加できた中三、Nさんは「大丈夫!」「がんばれ」「もう少し」

と声をかけてもらえて自分も「ありがとう」「そんなに掘れてすごい」「大丈夫?」とあったか言葉が出せて、快い気持ちで、帰宅の途につきました。(写真)

また小五、Tさんは別の日にやってきて、「森を歩く」、「たけのこをみつける」、「掘る」の目標で四個も掘れて楽しむことができました。「ぎっくり腰になりそうな感覚つてこれ?」と思うくらいの大きさのもあったとか・・・中二のS君はおいしい「若竹煮」「てんぷら」を調理室で作り、「その材料は



どんなところに生えてるの？」と森に見に行きました。そんなこんなで訪問のみんなにとっても偉大な！学びの森なのであります。

竹の子堀

本校小学部

今年も四月二十五日に竹の子堀がありました。小学部の児童十三人、全員が参加することができました。A班、B班に別れ、それぞれの班で協力して竹の子を掘りました。かごを持つ人、小クワをかごに入れて持つ人など手分けして道具を目的地まで運びました。学びの森に入ると、竹の子を見つけようとみんなの目が輝いていました。子どもたちは地面からわずかに見える竹の子も見逃しません。「こんなところにあった。」「これはいい竹の子

や」と、見つけたところ

を小クワで一生涯懸命掘ります。友達と一緒に「もうちょつとやね。」と励ましながら仲良く竹の子の回りを掘りました。竹の子のねっこのぶつぶつが見えると大クワで思いつきり竹の子に向けて打ちつけ掘り起こすと、ヤッターと歓声がわきおこりました。予定の時間まで、汗ばるぶるになりながら、たくさん竹の子を掘りました。持ってきたかごに入りきれず、追加のかごを持ってくるほどの収穫でした。

新年度が始まりました！

本校中学部

始業式、入学式を終え、新たな顔ぶれのもと、新年度がスタートしまし

た。

年度当初にあたり中学部では「学部集会」を行いました。今年の目標として「出会いを大切にしたい。」「学習を大切にしたい。」「行事を大切にしたい。」という話をしました。可能性を秘めた中学生、いろいろなことに触れ、何にでもチャレンジしていつてほしいと思います。

次に先生方から歌あり、エアロビクスあり、のユニークな自己紹介がありました。生徒のみなさんも少し緊張した面もちで照れながら自分のことを語ってくれました。これからお互いをよく知ってもっともつと友達の良いところを発見していつてくださいね。

さて、中学部では今年度より、朝の始業前の時間を利用して「朝読書」を実施しています。決ま

った時間に読書をすることを習慣にし、時間のけじめをつけていつてほしいと思います。また思い思いの本を読んで、考えること、感動することなどをどんどん増やしていつてほしいと願っています。

「感謝しています！」

国立分教室

何度も定期的にしんどい状況があったのを乗り越えて治療をしなから、様子を診てもらっているドクターやナーズの皆さんなどお世話をしている人に感謝です。

「たとえば君がきずついて くじけそうになった時は…。」

「大きなのっぽの古時計おじいさんの時計…。」の歌など大好きなN君

体調が良いと風も気持ちよく感じられるようですね。

大好きなお母さんや家族の事をときどきお話してくれませんが、新しく家族が一人増えました。きつとお話してくれるでしょう。良い状態が続く事を期待しています。

私たちに、イリザロフ法について調べまてくれたY君

その一部を掲載します。「再生医療だが、手軽な治療法ではない。人工的な骨折を起こさなくてはならない。1日1ミリ伸ばせるという。固定器を調節が必要。期間中寝ているのではなく、歩いて運動しなければならぬ。しかも、治療に長い時間がかかることと、感染予防のため、固定しているピンを消毒をやかしてはいけぬ。」

根気が必要で、痛みも

あると思いますが、松葉杖で登校し、頑張つて学習をしています。この機会に自分と向き合つて成長期待しています。

まほうの筆

二赤分教室

小学校に入学したばかりの一年生の子どもが入院してきました。ベッドでぼんやりと天井を見ていました。痛みはないということでしたが、何もする気になれないという様子です。学校は一週間しかまだ行っていない。片手しか使えないため出来ることも限られています。いくつか提案したところ「ぬり絵をしたい。」と答えました。

春の花の中でチューリップとすいせんを選びました。ベッドに横になった状態なので用紙はバインダーで固定して色鉛筆でぬり始めました。筆圧も弱く少しはみだしてい

るためその子どもは不満そうでした。「大丈夫。大丈夫。あとでまほうをかけるから。」という声にも表情は変わりませんでした。チューリップの花の色をぬり終わったところ

でまほうの筆を渡しました。筆には万年筆のインクのように水が入つていて、色鉛筆で着色した部分をなぞると水彩画やボカシ絵のようになります。「ウワー きれい。」と自分の作品に驚きました。そしてチューリップの茎や葉、すいせんと続けてぬり絵を楽しみました。

翌日、ベッドの近くにまほうの筆の作品が飾つてありました。

「学ぶ喜び」を感じて

府立医大病院分教室

風薫る五月。医大病院の窓から外を眺めると、周りの木々の美しい新緑が目を楽しませてくれます。

平成二〇年度が始まつて早一ヶ月、この分教室でも色々な出会いがありました。

四月八日には入学セレモニーがあり、小学部四名、中学部二名が入学しました。日が経つにつれてみんな仲良くなり、病室からも教室からもにぎやかな話し声や笑い声が聞こえて来ます。

時にはベッドサイドでの学習になることもありましたが、新しい事に出会える「学ぶ喜び」を感じて進んで学習している姿に大人が励まされることも多々あります。

「学習が終わると、元気になっていく。」という保護者の方々の声に元氣をもらい、毎日子どもたちと共に前へ歩んでいます。小学部の図工で作った鯉のぼりや兜がベッドサイドに飾られ、子どもたちは季節の移り変わりを感じながら毎日を過ごしている様子です。次々と



新しい出会いがあります。が、互いのよさを見つけながら「笑顔の見られる分教室づくり」を目標に今後も学習を進めていきたいと思ひます。

教室にも五月の風が・・・

京大病院分教室

明るい陽射しの中、今年度は、小学部二名、中学部一名の入学生を迎え新年度をスタートしました。今年は、教室での入学式の後、病室でも入学式を行いました。ド



クターなどから「入学おめでとう！」とのお祝いの言葉に一年生のみんなは、はにかみながらもうれしそうでした。また、在校生を代表して四年生のF君からのお迎えの言葉や、参加された多くの方からの『おめでとう』の言葉かけに満面の笑みを浮かべていたのがとても印象的でした。（写真は入学式の様子さて、気がつけば緑が薫るさわやかな季節。子どもたちが少し教室での学習に慣れたかな？と思っている間にもう五



月です。新入生も心配をよそにすっかり仲良く、仲間になつていました。今年も子どもたちと共に大きなこいのぼりを作りました。子どもたちの手形いっぱい「こいのぼり」は風をはらんで、まるで空高く泳ぐかのように・・・分教室を通りかかられる皆様から、『もう五月ですねえ。見たものも元氣になれますよ。』との声をかけていただきました。

京大分教室には、現在小学六名、中学部六名の合わせて十二名の子ど

もたちが在籍しています。これから、いろいろな活動を取り入れながら、子どもたちの生活がより充実したものであるように、担任一同協力していきたいと思っています。今年度も宜しくお願いします。

五月は憲法月間です

校長 尾崎 泰敏

私たちは日本という国に住んでいます。人間はお互いに役割を持ちながら生活しています。一人では生活していけません。だから社会的な生物といわれています。アリやハチも社会的な生物といわれています。ニホンザルなど大きな群れをつくって生活している生物もいます。社会をつくって生きている生きものには必ずルールがあります。なぜならルールがなく、みんなが勝手な行動をすると社会全体が壊れて、生きてゆけなくなるから

です。国というのも大きな社会です。だからルールがあります。国のルールは法律です。社会が大きく複雑になると多くの法律がいります。たくさん法律の基になる考え方や国の考え方の基になる理念を表したものを憲法といいます。憲法の中には人としてお互いに大切にしなければならぬ権利について述べてあるところがあります。これを基本的人権といいます。アリやハチやニホンザルが社会的な生物だといいましたが人間の社会とは随分違ってきます。違うところの一つに自分のしたいことを選べるということがあります。人間には生まれながらにして「選択の自由」があります。働きアリは生まれながらに働きアリです。兵隊アリは生まれながらに兵隊アリで敵と戦わなければなりません。女王アリは生まれると女王として

育てられ、女王として巣穴の奥で卵を産み続けなければなりません。人間は、いろいろなことを選ぶことができます。またその権利を持っています。しかし「選ぶ」ということはそんなに簡単なことではありません。なぜならみんなが選ぶ権利を持つているのですから、お互いの権利を尊重してみんなが満足するように選ぶのは難しい事だからです。』

子どもたちに人権について考えてもらう授業でこんな導入からはじめようと考えていました。この後小学生にはみんなが満足できる「ものを分ける方法」について考えてもらい、中学生には職業を選ぶ時の「自由」について考えてもらうつもりでした。日程の折り合いがつかずみんなと考えられず残念です。

基本的人権は生まれながらにみんなが持っている

る権利ですがお互いの権利を尊重し合うことで成り立っています。また、自分や他人の人権を守るには力がいります。ここでのいう力というのは「学ぶこと」を指しています。身近な人との具体的な出来事の中に人権について学ぶ教材が含まれています。この機会にご家庭でも話題を見付けて話し合うのもよいのではないのでしょうか。

「個人情報」の扱いについて

当校では、個人に関する情報で、その情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により、特定の個人を識別することができるもののやその情報自体によって特定の個人を識別できるものと容易に照合することができ、それによって特定の個人が識別できるものについての扱いは、保護者の了解のもとに行っております。

5 月 予 定

日	曜	本校・訪問教育	桃陽病院	分教室（国立・京大・医大・二赤）
16	金			
17	土	運動会 2時25分下校 PTA役員会・茶話会	外泊日	
18	日		↓	
19	月	代休日（本）		
20	火	フッ化洗口		課外学習
21	水	児童生徒運営委員会 運動会予備日		
22	木	夜間学習		
23	金	月末大掃除		京大コンサート
24	土	スポーツ交歓会（ソフトボール）	外泊日	
25	日		↓	
26	月	健康相談日 夜間学習	↓	
27	火	フッ化洗口		集会二赤病院分教室
28	水	児童生徒運営委員会		課外学習
29	木	夜間学習		
30	金			
31	土			

6 月 予 定

日	曜	本校・訪問教育	桃陽病院	分教室（国立・京大・医大・二赤）
1	日	学校説明会（白河・鳴滝）	外泊日	
2	月	朝会 健康相談日 夜間学習		
3	火	フッ素洗口		集会国立病院分教室
4	水	耳鼻科検診 プール清掃 児童生徒運営委員会		課外学習
5	木			
6	金			
7	土		外泊日	
8	日		↓	
9	月	保健週間 修学旅行前検診中3 内科検診中全 総P 夜間学習		集会京大病院分教室
10	火	フッ化洗口	保護者面談日	集会医大病院分教室
11	水	修学旅行（中） 職場体験学習		課外学習
12	木	修学旅行（中） 職場体験学習 夜間学習		
13	金	修学旅行（中） 職場体験学習 安全点検日		
14	土	みどりの会活動日	外泊日	
15	日		↓	
16	月	健康相談日 プール前健康相談 内科小全 修学旅行前 検診小6 夜間学習		
17	火	フッ化洗口 科学センター学習（午前）小56中1		
18	水	児童生徒運営委員会		課外学習
19	木	歯科検診 夜間学習		
20	金	修学旅行（小）		
21	土	修学旅行（小） 休日参観・懇談会・進路説明会・家 庭教育学級		
22	日		外泊日	
23	月	代休日	↓	
24	火	フッ化洗口		集会二赤病院分教室
25	水	児童生徒運営委員会		課外学習 京大茶話会
26	木	夜間学習	誕生会	
27	金	月末大掃除		
28	土		外泊日	
29	日		↓	
30	月	健康相談日		

